

回答数

168 件

4月～3月（12か月間）

コース名	延べ軒数	シェア	但馬 地域内	県内 地域外	県外	40代	50代	60代	70代	80代以上
① コウノトリと出石散策コース	83	49%	0	16	67	5	11	37	21	3
② 余部鉄橋と香住周遊コース	40	24%	0	7	33	6	6	17	15	2
③ 山陰海岸ジオパークコース	10	6%	0	2	8	9	0	9	1	0
④ 日本三景天橋立と丹後伊根コース	18	11%	1	1	15	3	6	7	3	0
⑤ 天空の城竹田城跡コース	12	7%	0	0	12	0	3	5	2	0
⑥ 鉱石の道を訪ねるコース	5	3%	0	1	4	0	1	2	0	0
1台当たりの乗車人員			1	27	139	23	27	77	42	5
1名	2名	3名	4名	5名以上	1%	16%	83%	14%	16%	46%
7	78	30	25	28				25%	3%	

【気づきと傾向】	＜年間運行について＞
【コース】	「コウノトリの出石散策コース」が、全体の約50%を占めるが、「お手軽さ」が良かったのか？
【年齢層】	60代が占める割合が多く、次に70代。中には、3世代で「ジャンボ利用」もあった
【情報】	情報は、旅行会社のパンフレットから入手し申込は直接電話という形態が意外と多い旅行会社への掲載の効果は有り。
【理由】	一番は、鉄道利用者の特徴。鉄道利用者の訪問地での観光は、手段があれば利用もあると思われる

（３）『夢たじま観光タクシー』を何から知りましたか（複数回答可）

①チラシ	13	8%
②HP・SNS等	66	39%
③広報誌・情報誌など	6	4%
④家族知人からの紹介	7	4%
⑤旅行会社のパンフレット	65	39%
⑥その他	10	6%

（軒数）（シェア）

（４）『夢たじま観光タクシー』を利用した理由を教えてください

①マイカーが無いから	80	48%
②目的地までの運転に不安があるから	11	7%
③行きたい観光地がコースに含まれていたから	42	25%
④複数の観光地を巡ることが出来、旅行を計画するのに便利だったから	56	33%
⑤その他	5	3%

（５）旅行をする際はどちらの形態が多いですか？

団体旅行	17	10%
個人旅行	149	89%
無回答	1	1%

（６）北近畿エリアを観光する際に利用する交通機関について、取り組んでほしい順位は

	1位	2位	3位
① 路線バスや循環バスなど、手軽な価格で観光地を訪問できる交通手段において観光地を訪問する路線や運行便数を増やす。	58	33	34
② 観光タクシーや観光バスなど、あらかじめ行先や時刻が決まっている交通手段にコースの種類を増やして訪問できる観光地を増やす。	60	65	12
③ 貸し切りタクシーなど、多少値段が高くても行先や時刻を自由に決めることが出来る交通手段を充実させる	46	25	71
④ その他			